

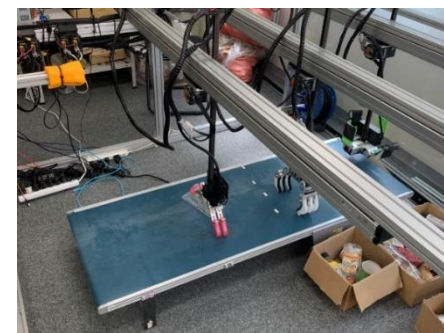
ゼロエミッ  
ション東京の  
実現

## 廃棄物処理等の自動化推進事業

総事業費

3.0 億円程度  
(3年間)

労働力不足が深刻化する廃棄物処理・リサイクル分野において、AIを活用した非接触化・自動化を実現する選別ロボットの開発を行う。プラスチック資源循環等の3R推進への貢献や新たな産業創出を目指す。



自動選別ロボット



- 排出現場で活用する選別ロボットの開発・導入
- ヒト共存型選別ロボットの開発・導入

## 事業内容の詳細

### ○ 排出現場で活用する選別ロボットの開発・導入

- ・ 紙や飲料容器（ビン・缶・ペットボトル）などのリサイクル率向上を目指し、商業施設のバックヤードなどの排出現場で稼働する、安全性・可搬性・設置性に優れたロボットシステムを開発・導入する。

### ○ ヒト共存型選別ロボットの開発・導入

- ・ 産業廃棄物の中間処理施設の選別ラインにおいて、混合廃棄物のリサイクル率を向上させるため、人による手選別を補完するシステムとして、光学選別機能を付加したロボットシステムを開発・導入する。

## 期待する効果

- ・ リサイクルの向上が期待でき、資源循環社会の実現に寄与。
- ・ 廃棄物処理におけるコロナ禍に対応した自動化・非接触化、新たな産業創出に寄与。